

第七次甲府市総合計画説明会 会議録（東地区）

日 時	令和8年7月3日（金）午後7時00分～午後7時50分
会 場	リッチダイヤモンド総合市民会館 大会議室
参 加 者	120名（市長等及び関係職員含む）
次 第	1 市長説明 2 意見交換 3 地区からの挨拶
意見交換記録	
質問	・ 防犯カメラの整備について 近年は、全国で子どもを狙った事件なども相次いでおり、最近の京都での小学生殺人事件でも、防犯カメラ映像が犯人特定や追跡捜査に大きく役立ったと報道されたことから、防犯カメラは、事件後の捜査だけでなく、犯罪を未然に防ぐ抑止力としても重要だと感じている。 実際に、千葉縣市川市では800台を超える防犯カメラ整備を進め、大阪府箕面市では全通学路への防犯カメラ設置を行うなど、防犯に強いまちづくりを進めている。 甲府市においても、通学路、公園、駅周辺、主要交差点などへ、より積極的に防犯カメラを設置し、市民が安心して暮らせる環境づくりを進めていただきたいと思う。 そこで、市長は今後の防犯カメラの整備について、どのようなお考えをお持ちか伺う。
樋口市長	近年発生している犯罪等の捜査において、警察では、公官庁や民間業者等に設置された防犯カメラ映像を活用し、容疑者の特定につなげている事案が数多くあり、防犯カメラは、安全で安心した暮らしを守るためのツールであると認識している。 一方で、防犯カメラに記録された個人画像は、特定の人物を識別できる個人情報であり、プライバシーの侵害や肖像権の侵害などに十分に留意する必要があることから、その設置にあたっては、地域住民の皆様の理解を得たうえでの設置場所の確保や、設置管理者の責任において行う個人情報等の取り扱いに関するルール化などの対応が求められる。 本市が設置している防犯カメラについては、警察への映像の提供などを主たる目的に、多くの住民が利用する公共性の高い

樋口市長 (まとめ)	J R甲府駅等、主要駅周辺等に設置しているところであり、地域の皆様が自主防犯の取組として設置する防犯カメラについては、「山梨県警察防犯カメラ設置促進事業補助金」の案内や申請に係る支援を行っている。 また、警察においては、道路通行の管理などを目的に、主要幹線道路等にカメラを設置していることを確認している。 こうした中、通学路や公園等への防犯対策については、東地区をはじめとする各地区の自主防犯ボランティアの皆様の協力により、登下校時における児童の見守り活動を実施していただくとともに、児童への防犯ブザーの配布を行っており、加えて、公園を含めた市内全域において、警察OBによる青色防犯パトロールカーの巡回を実施するなど地域の防犯対策に努めている。 このような中、通学路や公園等の日常生活圏では、警察などとの連携により防犯対策の必要性の高いエリアでの設置場所の選定など、設置に向け講ずべき事項を整理する中で、状況に応じた対応が必要であるものと考えている。 今後は、先進都市の有効事例などの情報収集やその研究に努めるとともに、意見や提案を聴きながら、防犯カメラの設置をはじめ、各般の防犯対策に取り組む中で、地域住民の皆様の安全・安心な暮らしの確保に努めていく。 大勢の方にお越しいただき感謝申し上げます。 総合計画は最上位計画であり、総合計画の下に子育て支援計画、多文化共生推進計画、立地適正化計画など様々な事業、部局ごとの個別計画がぶら下がっている。 10年計画は長いのではという話もよく聞くが、3年に1度ブラッシュアップをしていき、時代の流れで新たな問題が出てきたときには、それを加えるということをこれまでもやってきたし、これからもやっていく。 本日いただいたご意見やご要望についてしっかりと受け止めていく。今日は他に質問がなかったが、自治会や議員を通じて、あるいは直接市役所に声を寄せていただけるとありがたい。しっかりと受け止めて、できることはすぐ、できないことはどうしたらできるかという形で、皆さんと一緒に協働していきたい。
---------------	--

地区からの挨拶要旨	
東地区自治会 連合会会長	このような会は人が来なければ意味がないことで、たくさんの方に来ていただいて嬉しく思う。 市長、各部長も本当にありがとうございました。